



福島県いわき市立玉川中学校

学校だより

たまたがわ 8

発行責任者 校長 丹野 英雄

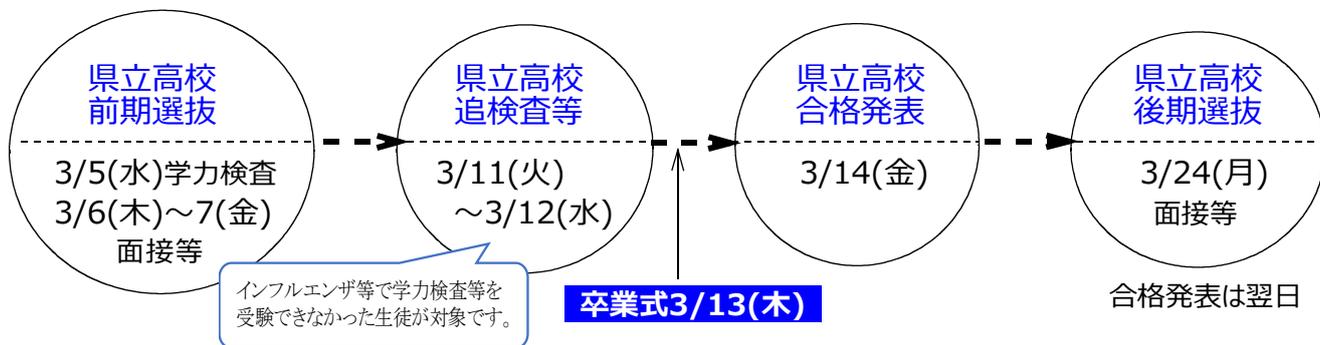
第8号 令和6年11月11日発行

【校章の由来】

中央の円は玉川地区の和と円満さを、縦の2本線は学区内を流れる2つの川を表しています。清い川の流れの水しぶきを受け、発展する玉中を象徴するデザインになっています。

先日、来春の県立高校入試の日程や手続きなどについて、オンラインで説明会が開催され、市内全ての中学校長と進路指導担当者が、資料をもとに詳しく説明を受けました。この会議を経て入試に向けた具体的な取り組みがスタートします。

本校では、10月31日(木)に3年生とその保護者の方を対象にした進路説明会を開催しました。今後入試をはじめ、それに関わる様々な手続きが必要になってきますので、漏れがないようお互いに確認し合いながら進めていきたいと思ひます。



3年生の保護者の方も進路説明会に参加いただきました。



進路指導担当の先生の説明に集中する3年生

進路説明会に臨んだ3年生は、いつにも増して真剣な表情で入試の日程や手続きなどについて耳を傾けていました。入試に限らず、初めてのことに挑戦する場合は、大人でも不安なことや心配なことがつきまってくるものです。挑戦に打ち勝ち成果を上げるためには心を整えるとともに万全の準備をしておく必要があります。そのため本校では、11月の時期に三者相談を実施して支援に努めています。

3年生ばかりでなく、1・2年生も同様に三者相談を実施していますが、こちらは学習や学校生活・家庭生活を振り返って望ましい方向へ成長するためのよい機会と捉えてほしいと思ひます。不安なことや心配なことは、話をするだけでも心が軽くなる可能性があります。学校としては、生徒が平常心を保って入試に挑戦したり、安心して学校生活を送ったりできるよう支援を続けてまいります。

来春の県立高校入試日程が確定しました

心もほっこり 食を通した癒やしの力

「食べる」という営みを通じて、助けを求める人々を癒し続けた佐藤初女さんをご存じでしょうか。初女さんは、青森・岩木山麓の山荘に悩みや問題を抱えた人々を迎え入れ、その声にひたすら耳を傾けた女性です。「おいしいと感じた時に人は心の扉を開く」と、おむすびや山菜といったごく自然な家庭料理を作り共に食卓を囲んだそうです。

初女さんが「食を通した癒しの力」を実感したのは10代の頃。結核を患っていた初女さんは、食べることで、「細胞が響き渡る」ように弱った体の隅々に力が行き渡るのを感じたのだそうです。小学校の教員を経て、戦後染め物教室を開いた頃からその人柄と手料理を慕って自宅に人が集い、自然に悩み相談を受けるようになっていったそうです。

どんな時も来る人を拒まない癒しの場を作っていくと覚悟を決め、平成4年、岩木山麓に山荘「森のイスキア」を開設します。「イスキア」は、生きる目標を失った青年が豊かな自然の中で立ち直った伝説があるイタリアの島名から名付けたそうです。

どうにもならない重荷を感じた時、そこへ行けば自分を見つめ直し、再び現実へとかえることができる力を得る場所。心のふるさとでありたいという思いを込めた初女さん。「食べる」という人間が生きるための根本の営みを通して、「命とは何か」を伝え続けた人生だったようです。そうした初女さんが遺した温かい言葉を『いのちをむすぶ』（集英社）から抜粋して紹介します。

ともに在ること

ともに食すことは、ともに在ること。どんなに言葉を尽して話すより深いところで通じ合えます。

癒し

人の心はたいへん深いものだから、人に人は癒やせないと思うのです。癒やしとは自らの気づきによって心を解放したとき初めて得られるものでないでしょうか。

生きる姿

調理には生きる姿があらわれます。…中略…「忙しくて時間がない」と言う人もいますが、そうでなく、できないなりに“なにができるだろうか”と考えると、必ずなにかしら方法がみつかります。“やろう”と決めて始めてしまえばいいんです。



そーっと

「皮むき器でシャーッとむけば早いのに」と言われるけれど、にんじんも痛いんでないかと思うから、にんじんの姿にそって包丁でそーっとむくんです。

足もとに

なにかをしたいという思いに駆られると外へ外へと求めて、足もとのことがおろそかになりがちです。いちばん大切なものは、実は身近にあります。

ちょっとお休み

人間関係で行き詰まったときや進もうとしても進んでいけないときは、心を騒がせず、しばしそこにとどまって休めます。煮物と一緒にです。時間を置くと味がじんわりふくまれておいしくなりますでしょ。

食べるってこと

おいしいって言えば一言ですけどおいしさの中に、これ親切に作ってくれた、私のために作ってくれたとか、いろんなこと考えておいしいねってなる。食べながらおいしいって感じた時に、私は心の扉が開くって。本当に食べるってこと私はストレートに伝わるものだと思って、大事にしている。

【教育目標】

健康でたくましく生きる生徒
自ら進んで学習する生徒
思いやりをもち奉仕する生徒



QRコードを読み取ると本校ホームページにつながります。

〒971-8127
福島県いわき市小名浜玉川町西24番地
TEL 0246-58-6711 FAX 0246-58-6712
E-mail tamagawa-jh@city.iwaki.lg.jp